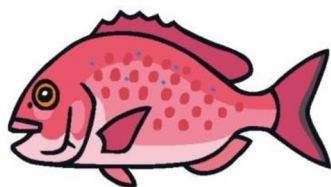


千葉県 沿岸重要水産資源 令和7年度資源評価

マダイ



- ・ 海底が起伏に富んだ岩盤または砂礫質の水域に生息し、銚子～富津の沿岸で小型機船底びき網、刺し網、定置網、釣りなどにより漁獲される。
- ・ 尾叉長は1歳で16cm、2歳で24cm、3歳で31cmとなり、体重は4歳で1kgを上回り、6歳で2kgを超える。
- ・ 産卵期は3～6月。
- ・ 1982年から種苗放流を実施。

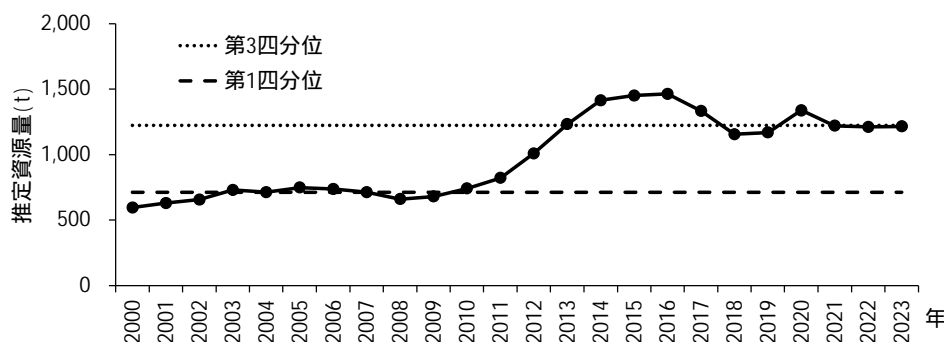
資源評価

水準：中位	動向：横ばい

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値(推定資源量)から四分位数により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

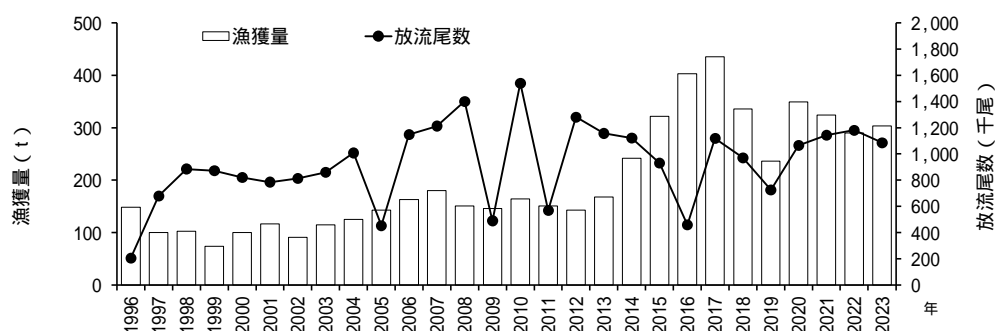
- ・ 資源水準及び動向は、漁獲物測定、統計から推定される1歳魚以上の資源量で判断した。
- ・ 2023年の資源水準は中位、最近5年間の資源動向は横ばい傾向となった。



千葉県における推定資源量の経年変化

(マダイ年度(各年5月～翌年4月)での集計)

漁獲量



漁獲量と放流尾数の経年変化

(漁獲量は千葉農林水産統計、漁業・養殖業生産統計)

- ・ 1996年以降100～200トン前後で推移し、2014年以降は増加に転じ、2017年は過去最高の435tが漁獲された。
- ・ 2023年は303t。

資源管理の取組

- ・ 小型魚(全長20cm以下)の再放流など漁業者による自主的な資源管理が行われている。
- ・ 漁業者と関係機関が連携し、種苗放流を実施している。